

稲丘祭(下伊那農業高校高校 文化祭)開催

今年度は新型コロナウイルス感染症により授業はもちろん学校行事も大きな影響を受けました。文化祭においては内容の変更を余儀なくされましたが、本校では生徒達の希望を最大限に尊重し、一般公開せずに、校内のみに限定して実施しました。

文化祭の名称は各校で思い思いの名称をつけていますが、本校では稲丘祭(とうきゅうさい)としています。(ちなみに農業機械科ホームページの文章を書いている担当は読めませんでした...)

開催日は10月31日(土)~11月2日(火)までの3日間でした。ちょうど、ハロウィーンと重なり、仮装も認められ生徒たちは思い思いの仮装で稲丘祭を楽しみました。体育祭や創立100周年の記念講演会も実施されました。

農業機械科では学科の特徴を生かすためにタイヤ交換のタイム測定と騒音計を使用した大声選手権を実施しました。

タイヤ交換では一つのタイヤを脱着するタイムを競いました。最高記録は1分台と鮮やかな脱着技術でした。お見事!(^^)/

大声選手権では実際の車検において使用される騒音計と計測距離7m、を厳守して行いました。ストレス発散(?)の効果もあり大盛況でした。喉を労るために景品としてのど飴をプレゼントしました。

来年は一般公開が実現されることを祈っています。



仮装したマリオとタイヤ交換



大声出してストレス発散